

大会審判員運営規準（審判割当）

板橋区サッカー連盟少年部

大会運営にあたり審判員の登録・割当を以下のように決める。

【登録】

- ・本部登録審判員：大会期間中、主審対応として出場 1 団体につき 1 名登録する（主審経験者）
大会本部審判員として専念できる審判員を登録する
- ・各チーム帯同審判員：各チーム後審・副審対応としてチーム毎に 1 名を選任する（副審経験者）

【割当】（本部にて審判団割当表作成）

- ・審判団は主審 1 名、副審 2 名、第 4 の審判員の計 4 名とする
但し、状況により第 4 の審判員を設定しないことがある
- ・主審及び第 4 の審判員は本部登録審判員より割り当てる
- ・副審は後審として各チームが担当する
- ・大会最終日は本部登録審判員より主審、副審を割り当てる
それぞれ割当表により対応する

※後審：自チームの試合終了後、次の試合の副審を担当する

但し第 1 試合の副審は第 3 試合の対戦チームが担当する

熱中症対応で当日の試合が延期になった場合、延期になった第 1 試合の副審は延期となった当日の第 3 試合の対戦チームが担当する

【審判対応フロー】

☆集合時間	受付時間、	審判説明会、	第 1 試合
大会全日	7 : 3 0 ~ 8 : 0 0	8 : 0 0 ~ 8 : 3 0	9 : 0 0 ~

☆大会本部席にて

- ・事前準備：ウォームアップ、体調を整える
- ・大会規定の確認（ルールの適用の確認）
- ・対戦試合、キックオフ時刻、試合時間、審判カード・審判報告書を受取（担当試合の 3 0 分前）
- ・本部席より主審、第 4 の審判員は審判団メンバーを確認しコート本部へ移動
第 1 試合の副審は大会本部席に集合し打合せ（担当試合の 3 0 分前）
- ・第 1 試合の審判団（4 名）はコートに移動する際、試合球を大会本部席より持って行く
（高・中学年、女子は 4 号球、低学年は 4 号軽量球）
- ・試合終了後、大会本部へ試合結果報告（含む警告・退場報告）

☆コート本部脇にて

- ・審判団集合時間：審判対応試合前の試合のハーフタイム終了後
（副審は自チームのハーフタイム後、担当試合の 2 5 分前・高学年、2 0 分前・低中学年）
- ・集合場所：コート本部脇（審判団の到着をコート本部に一言伝える）
- ・打合せ：ハーフタイム終了後 4 名（もしくは 3 名）そろい次第打合せ開始
- ・打合せ内容：別紙参照（大会審判員対応詳細確認項目）
- ・選手登録書（コピー）：選手チェック場所にて選手登録書を各チームより受け取る
- ・選手チェック：打合せ終了後、1 0 分前に選手登録書により各チーム選手チェック
- ・両チームキャプテン、監督 or コーチのもとエンド、キックオフの決定
- ・ボール、備品の確認
- ・前試合終了、前試合選手退場後、対戦選手を整列し、入場
- ・担当試合の審判
- ・キックオフ、ハーフタイム、タイムアップ、飲水タイム
- ・コート本部にて試合結果確認
- ・審判報告書作成まとめ（4 審）、承認（主審）→本部審判席へ提出
- ・終了後審判団（4 名）はインスペクターより指導を受ける（5 ~ 1 0 分程度）

以上

大会審判員対応詳細確認項目

【事前・事後取組・確認項目（タイムスケジュール）】

☆大会本部席にて

- ・ 1時間前に集合・準備運動、当日指示確認
- ・ 審判備品（ワッペン、ホイッスル、カード(含むグリーンカード)、コイン、手帳等）準備
- ・ 審判服（黒色のショーツ、タイツの着用を認める。また冬季、第4の審判員の防寒用のコート、長ズボンの着用を認めるが不足の事態に備えて、中は主審・副審ができる服装とする。）
- ・ グランドコンディション、天候確認
- ・ 本部・審判受付にて審判カード及び審判報告書を受け取る（試合30分前）
- ・ 本部にてユニフォーム確認→ダブるとき2ndユニフォーム・ストッキングの変更指示（但し、事前にチーム間で調整しておくこと：監督会議にて各チームへ指示）
- ・ アンダーシャツの着用にあたってユニフォームの袖の主たる色と同色、もしくはチームとして一色に統一して全員が着用する時は着用を認める
- ・ アンダーショーツ、タイツの着用にあたってショーツの主たる色と同色もしくはチームとして一色に統一して全員が着用する時は着用を認める。
- ・ 第1試合の副審は本部席に集合し、4名で打合せ（担当試合の30分前）

☆コート本部脇にて（審判のコート本部へ到着を伝える）

- ・ 審判打合せ（副審を含めての打合せ）、選手登録書により選手チェック
- ・ 担当試合の審判
- ・ コート本部及び大会本部へ試合結果報告（含む警告・退場報告）

【審判団打合せ項目・内容】

- ・ 自己紹介（各審判名を審判報告書、審判カードに記入）
- ・ 現在時刻、キックオフ時刻の確認、時計を合わせる
- ・ 対戦チーム、ユニフォームの色確認（大会本部にて事前に確認・調整、決定事項を伝える）
GKは基本的な用具の一つとして長ズボンをはくことが出来る、
但し、表面にファスナー等が出ていないこと（ストッキングで覆う、危険の無いようにする）
- ・ 対戦グラウンド→グラウンドコンディションの確認
- ・ ランニングライン、位置どり、審判の役割分担の確認
副審の担当サイドの決定、(ボールが一番前に出た時にゴールラインのアウトの確認に走りきる)
ゴールが近い時のフリーキックの時の位置どり
ペナルティキック、ゴールキックの位置どり
- ・ ルールの適用確認及び分担確認（副審へ支援内容の確認）
本部指示の確認（飲水タイムの有無他）
スローイン、ゴールキックの分担
オフサイドの反則の適用、アドバンテージの際の合図
主審からブラインドサイドでの反則（ペナルティエリア内の反則）
ルール確認（中高学年・女子、低学年）
使用ボール：4号球（低学年：4号・軽量球）
- ・ フラッグの指示の意味、タイミング
- ・ 記録のとり方（主審、副審、第4の審判：審判報告書作成・主審承認）
得点の記録、イエロー、レッドの反則の記録、時刻、選手背番号（氏名）、反則理由
- ・ 負傷者発生時の対応方法、ベンチから監督・コーチを入れる指示
- ・ 第4の審判との協力のポイント：ベンチコントロール、選手交代、スムーズな試合の進行
両ベンチの監督・コーチの人数、行動、発言、交代選手のチェック、ボール交換等の確認
（審判が3人の時：A1が交代の確認、ボール交換は主審指示でコート本部）
- ・ 得点の合図、前後半終了の合図
- ・ 終了時間、アディショナルタイムの確認方法

※ローカルルール

1. 得点のホイッスルは必要な時に吹く
2. フリーキック 7 m (低学年 6 m)、ペナルティキック 8 m (低学年 7 m)
3. GAサイズ: 4 m (低学年 3 m)、PAサイズ: 12 m (低学年 9 m)
4. 飲水タイム: 試合の前半・後半のそれぞれ中間点付近のアウトオブプレーの時に飲水のための時間を設ける(コーチの戦術的な指示は禁止、副審、4 審が監視)
(目安として 1 分以内、飲水後速やかに再開する、再開方法はアウトオブプレーの再開方法)
5. 飲水タイムの試合時間の扱い、ランニングタイムで扱う
6. 飲水タイム時の交代は飲水タイム終了後の再開の直前に認める、飲水時は不可
7. PK戦の際の飲水は通常の飲水タイムと同様にタッチライン沿いで実施
その際の選手への指示はタッチライン沿いにコーチが指示する
8. アンダーシャツの着用にあたってユニフォームの袖の主たる色と同色、
もしくはチームとして一色に統一して全員が着用する時は着用を認める
9. アンダーショーツ、タイツの着用にあたってショーツの主たる色と同色
もしくはチームとして一色に統一して全員が着用する時は着用を認める
10. 今大会は 2018/2019 競技規則を適用する (シンビンは適用しない)
11. 選手チェックの際、爪の伸びのチェックをする (相手選手に危害を与えない状態にする)
ゴールキーパーもキーパーグローブをはずしチェックする
12. クーリングブレイクを設けることがある。本部指示に要注意
13. クーリングブレイクの時間はアディショナルタイムとする
14. 雷雨時の注意: 大会本部の指示に従い避難誘導するが、再開のための情報を記録しておく
15. 審判員のメガネに関して、審判員自身及び子供との接触による子供たちの安全の確保を考え、将来的には通常のメガネの使用は禁止します。変わってコンタクトレンズ、スポーツメガネの使用をお願い致します。今回は禁止ではありませんが、準備をお願い致します
16. 選手チェックは選手登録書 (コピー) によって行う
17. 低学年のシューズはひもどめマジックテープ併用のシューズは認める
18. ユニフォームは原則正・副を用意する
19. 大会実施要項の大会ルール 3 に自由な交代とあるが、8 人制の自由な交代ではなく、
11 人制の再交代とする
20. 熱中症対応で当日の試合が延期になった場合、新たに組まれた日程表の第 1 試合の副審は
再設定された日程表の第 3 試合の対戦チームが担当する

以上